

青山地区市政懇談会 議事録

- 1 日 時 令和6年11月24日(日)
午後3時00分～午後4時30分
- 2 場 所 青山公民館 大会議室
- 3 参加者 青山地区 27人
市 21人(市長、副市長、副市長、教育長、総政策部長、総務部長、市民生活部長、健康福祉部長、産業振興部長、都市整備部長、上下水道部長、議会事務局長、消防長、教育総務部長、教育振興部長、生活安全課長、子育て支援課長、都市政策課長、交通政策課長、小中一貫推進室長、教育・保育課長)
オブザーバー 6人
傍聴者 2人

4 内 容

(1) 地区からの意見・提言及び市からの回答
別紙のとおり

(2) 意見交換

ア 子どもにやさしい街、子どもを持つ家庭にとって住みよい街を

【青山地区】

入所希望者数など具体的な数字を教えてください。

【教育・保育課長】

緑が丘東小でのアフタースクールはこれまでプール横のプレハブで実施していた。そこでの定員は78名であった。昨年、令和6年度の募集を実施した際、定員を超える103名の応募があり、急遽、閉園となっている緑が丘東幼稚園を改修し対応した。令和7年度については、105名の応募がある。アフタースクールの応募率は、小学1～3年生は約5割、小学4～6年生は順に3割、2割、1割程度である。

【青山地区】

入所希望者が増加しているが、緑が丘東幼稚園の場所で今後でも対応できるのか。

【教育・保育課長】

市の予測では、入所希望者数のピークは令和8年度において120名程度と見込んでいる。120名程度であれば、幼稚園の園舎だけで対応できると考えている。

【青山地区】

県立三木北高校の跡地利用について、三木市の検討内容や考えを教えてほしい。青山地区においては、緑が丘東幼稚園も閉園となり、次は三木北高校が閉校となり、住民も跡地利用について気にしている。

【副市長】

県立三木北高校跡地は兵庫県の土地である。県は閉校後、校舎等の利活用の予定はないと聞いている。そうすると高校跡地は県において、公募で公平に処分される。県の処分決定を待って、市としての利活用の方針などが決定すれば、利活用の要望を行うが、市の要望通りの結果になるとは限らない。そのことはご理解いただきたい。

【市長】

市として現時点で検討していたとしても、内容が不確定なことは公に言えない。そのことはご理解いただきたい。

【青山地区】

若い世帯に青山に住んでもらうために、ママ友を作れる環境作りや幼児が遊べる遊具の充実をお願いしたい。

【健康福祉部長】

親御さんが話をできる場所として、青山公民館では子育てキャラバンや乳幼児学級を行っている。特に乳幼児学級は地区の人と出会い、ママ友を作るよい場所だと考えるので是非ご利用いただきたい。

【都市整備部長】

中央公園の遊具等については、地域と一緒に相談・検討させていきたい。

イ 「子どもたちの豊かな成長を育む魅力ある地域公園づくり」
ー青山中央公園の環境整備と管理についてー

【青山地区】

犬の排泄物の処理がされていない。自治会で回覧はしているが更に啓発が必要だと感じている。市にも協力願いたい。

【都市整備部長】

公園に注意喚起の啓発看板は設置しているが、飼い主のモラルという点もあり、困難な課題と認識している。市として、啓発看板を増やすこともできるので、今後も地区と意見交換させていただきたいと考えている。

【青山地区】

トイレが道路に面した場所にあるため、車からトイレを利用する方の路上駐車が多いと考える。トイレを駐車場の近くに移動していただきたい。

【都市整備部長】

トイレの設置場所等については、改築の際に地域のご意見もお伺いする。

【青山地区】

地域ボランティアによる花の維持について、既存のボランティア団体が3団体あり、活動している。提案しているように各団体が将来の中央公園の整備などを行うとしても、現在いただいている助成金は増えない。新しい団体を立ち上げることは大変である。地区を良くしたいと思い、活動している住民は既に団体に加入している。現状維持ではなく良くするためのアイデアはないか。

【都市政策課長】

ボランティア団体を分けて新たな団体として活動できるのであれば現在の補助制度も活用いただけると考える。

青山地区には緑地管理の問題で、昨年度から市も自治会に密に入らせてもらっている。地元と一緒に、今回の回答には無い取り組みを考えていきたい。

【青山地区】

地区でも内容を精査して来年以降も引き続き市と一緒に取り組んでいきたい。

【青山地区】

中央公園の駐車場に常時駐車している車両がある。市で調査してほしい。

【都市政策課長】

駐車車両については市も認識している。おそらく近隣住民の車両だと推測されるので、自治会内で当該車両の写真を添えた注意喚起の回覧をしていただくなど相談させていただきたい。

ウ 安全なまちづくりに対しての市の施策について

【青山地区】

自治会で計画的に防犯カメラを設置しようとしているが、18万円の防犯カメラ補助金では設置することは困難だと考える。さらに補助要綱では年間1台しか設置できない。犯人追跡のためにも安価なものでも良いので多数設置する必要があると考える。

【生活安全課長】

市が想定する防犯カメラは1台6万円程度で購入可能で、設置費用等も含め18万円で足りると考えている。

【市民生活部長】

2台目設置の要望等については、今後検討させていただく。現在、市の補助要綱は兵庫県の補助要綱と整合した条件となっているため、補助を行うにも様々な要件がある。市としても防犯カメラの設置などについては、他市の状況も参考にし、検討していく。

【青山地区】

防犯カメラの設置場所について、自治会からの相談にも応じてくれるか。

【市民生活部長】

生活安全課に相談いただければ、どこに防犯カメラを設置するのが効果的かなど、三木警察の意見も含め、一緒に考えさせていただく。

エ 公園内及び三木市所有緑地内の木々の剪定、除去

【青山地区】

松枯れ、ナラ枯れなどにより倒木の可能性もある。そういった樹木については早急に対応していただきたい。また、回答に公園の樹木について、パトロールによる目視点検を実施していると書かれているが、その頻度はどのくらいか。

【都市整備部長】

公園の樹木は地区のシンボルツリーとなっている可能性があるため、伐採するかどうかは相談させていただきたい。

【都市政策課長】

公園の数が非常に多いので、パトロールを実施する日を決めているのではなく、緑地管理などと合わせて日常的に確認を行っている。

市が気付かないところもあるので、地区からも情報を提供いただきたい。

【青山地区】

学校の樹木を PTA で整備することが難しくなっている。市で対応していただきたい。

【教育総務部長】

PTA に対して作業を業者に委託するための助成はしている。学校が行う作業を含め、今後の対応は検討していく。

【青山地区】

現在、PTA が実施する作業などへの助成は 8 万円である。樹木の伐採などには約 50 万円以上を要する。保護者においても共働きなどで手伝う時間がない。市へも助成をお願いし続けているが進展が見られない。前向きに検討願いたい。

【教育長】

これまでは、教職員、保護者、一緒になって作業をしてきた。猛暑下での作業の危険性なども含め、PTA に作業をお願いすることが難しくなっていると考える。どうやって学校を維持するかを検討して回答させていただく。

オ バスの運行について

【青山地区】

青山地区においては、バスの便が減ったとはいえ充実している。バス利用方法の周知に問題があるのではないか。スマートフォンを使わない方に周知が行き届けば、要望の改善に繋がると考える。利用者に分かりやすい工夫をしていただき、通勤等の路線維持をお願いしたい。

【交通政策課長】

スマートフォンを使わない方のために「お出かけガイド」を毎年 11 月に発行し、12 月には公民館に配架し周知する。このガイドには、市内全ての路線バスや神戸電鉄のダイヤなど、三木市の公共交通に関する全てのダイヤなどを掲載している。また HP にもこれを掲載するのでご活用いただきたい。

【青山地区】

利用者あつての公共交通であるので、地域でも周知の手段を考えたい。

神姫バスと神戸電鉄の乗り継ぎの連携はとれているか。また、緑が丘駅の踏切の信号と電車の連携はされているか。特に踏切と信号の滞留により、緑が丘の商店街まで、渋滞になることがある。

【交通政策課長】

神姫バスと神戸電鉄は連携して、運行ダイヤを考えている。

【都市整備部長】

電車と踏切の信号の連携については具体的な時間帯と状況をお知らせいただければ公安委員会等に相談する。